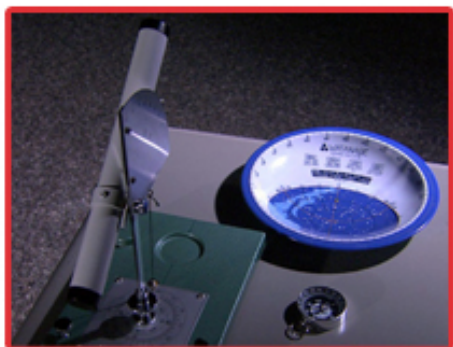


夜空の星をさがして記録しよう

夜空の星をさがそう



星をさがすのにかかせないのは、方位じしゃく、星ざ早見ばん。このほかに、観察記録（かんさつきろく）の紙や高度計などをじゅんびしておこう。



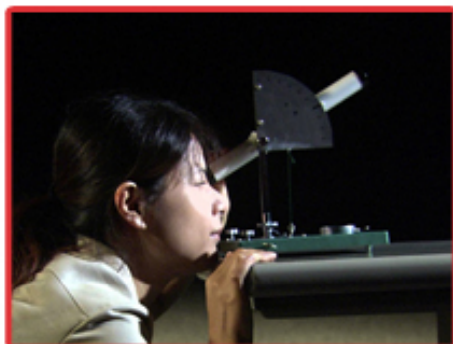
まずは、方位じしゃくを使って、方角を調べるんだ。はりの向きを南北に合わせて方角をたしかめ、自分が観察する方角を向くんだよ。



星ざ早見を使って、星の位置（いち）を探してみよう。早見ばんのまわりの数字を、観察する日時にあわせるんだ。7月7日、午後8時に観察するときにはこのようにしたらいいんだよ。



目もりをあわせたら、早見ばんを、空に向かってあげるんだ。早見ばんの一番下の方角と、自分が向いている方角が同じになるように見るのがポイントだよ。



ちょっとむずかしいけど、星の高さも調べてみよう。高度計は、つつに分度器がついたもので、つつでのぞいている星が地面から何度の高さにあるかがわかる道具だよ。